

# 企業年金基金 老齢給付金裁定請求書

金属事業企業年金基金 御中

令和 年 月 日提出

<b>① 氏名</b>	(フリガナ) -----	<b>② 性別</b>	男 ・ 女	<b>③ 生年月日</b>	昭和 年 月 日 平成
<b>④ 郵便番号</b>	<b>⑤ 住所</b>	(フリガナ) -----			
<input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> - <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/>		電話： ( )			
<b>⑥ 加入者番号</b>		<b>⑦ 入社年月日</b>	昭和 平成 令和	年 月 日	入社
		<b>⑧ 資格喪失年月日</b>	平成 令和	年 月 日	( <input type="checkbox"/> : 在職中)
<b>⑨ 希望する送金先</b> ※ゆうちょ銀行可  (本人名義口座を ご指定ください)	金融機関名	金融機関コード	(フリガナ) -----	預金種類	1. 普通 2. 当座
	支店名	店番	(フリガナ) -----	口座名義	(フリガナ) -----
<b>⑩ 年金に代えて支給する一時金希望の有無</b> (いずれか○で囲んでください)	1. 全額年金として受取る 2. 全額一時金として受取る			<b>⑪ 事業所(会社)等から退職手当の支給を受けましたか。</b> (いずれか○で囲んでください)	1. 受けた 2. 受けてない
<b>⑫ 年金支給繰下げ希望の有無</b> (いずれか○で囲み、2をご選択の場合は開始年齢をご記入ください)	1. 繰下げを希望しない → 今すぐにお受け取りいただきます。 2. 繰下げを希望する → 希望する受け取り開始年齢 ( 歳) ※65歳未満で資格喪失した方は65歳まで、65歳で資格喪失した方は70歳まで支給開始を繰下げることができます。				
<b>⑬ 今回、資格喪失したお勤め先</b>		連絡欄			
<b>⑭ 年金の支給期間について(⑩で「1.全額年金として受け取る」を選択された方のみご記入ください。)</b>					
希望する支給期間を○で囲んでください		5年	10年	15年	20年

**【添付書類】**

1. 生年月日に関する市区町村長の証明書又は戸籍抄本、その他生年月日を証する書類
  2. 本人確認書類 (番号確認書類、身元確認書類)
  3. 通帳のコピー
  4. 年金での受取り希望の方は、次の書類も添付してください。  
・個人番号届
  5. 一時金での受取り希望の方は、次の書類も添付してください。  
<退職所得に該当する場合>  
・退職所得の受給に関する申告書  
・退職所得の源泉徴収票の写し (⑪で「1.受けた」を選択した場合)  
<一時所得に該当する場合>  
・個人番号届
  6. その他、基金からの指示のあった書類
- ※ 今回、繰下げ請求をされる方は、上記書類は不要です。  
本人確認書類(身元確認書類)のみご提出ください。

基金欄				
-----	--	--	--	--

受付日付印

書き方等について分からないことがありましたら、基金までおたずねください。